

豊田市立若園小学校で防災講座を行いました

6月18日（水）、豊田市立若園小学校で3年生121名に防災講座を行いました。

講座では、豊田市でも被害のあった伊勢湾台風や昭和47年7月豪雨、東海豪雨など過去の水害について学習しました。学校の近くを逢妻男川（あいづまおがわ）が流れており、昭和47年7月豪雨や東海豪雨ではその川沿いを中心に浸水しています。

3年生は、総合の学習の時間で「安心安全なまち」をテーマに学習しており、今年で25年を迎える東海豪雨も最近勉強したそうです。

また、伊勢湾台風A1語り部「伊勢 湾太郎」さんに「どこに逃げましたか？」「どのくらい水が浸かりましたか？」などの質問をし、代表の児童からは「早めに逃げるのが大事だと思った」「事前に準備することが大切だと分かった」などの感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

